

私だけのハッピー・エンディング

～キャンサーギフト(“がん”がくれた贈り物)を考える～

キャンサーネットジャパン×講談社・FRaU

トークイベント・ご取材のお願い

いつも大変お世話になっております。この度、12/17より映画『私だけのハッピー・エンディング』が公開となります。本作は、主人公マーリーが余命半年と宣告されてから、自分自身や大切な人たちについて見つめなおして成長していく感動作です。ケイト・ハドソン演じる30歳のキャリア・ウーマンが「がん」という病を通じて見つけた「私らしい人生」とは…。そして、この度「キャンサーギフト」= (“がん”がくれた贈り物) という考え方を紹介し、科学的根拠に基づくがん医療情報の発信・がん疾患啓発を行うNPO法人キャンサーネットジャパンと、女性誌「FRaU」(講談社刊)との限定試写会を開催する運びとなりました。映画上映後には、がんを体験している働く女性をお招きし、映画のテーマにもなっている「働く女性の生き方」を“がん”という病気を通じて考えるトークショーを開催いたします。つきましては、ぜひ本イベントのご取材にお越しいただきたく、ご案内させていただきます。ご検討のほど、よろしくお願いたします。

■日時:12月1日(木) ■場所:秋葉原UDXシアター(千代田区外神田4-14-1-4F)

【ご登壇ゲスト】

■MAIKOさん(モデル) 1969年生まれ。2009年2月に乳がんが左胸を手術18歳からモデルを始め、現在はファッション誌「STORY」(光文社)などで活躍。著書に「モデル、40歳。乳がん1年生。」(KKベストセラーズ)。4月からは「アピタル乳がん夜間学校」でパーソナリティを務める。

■町亜聖さん(フリーアナウンサー) 1971年生まれ。95年日本テレビにアナウンサーとして入社。さまざまな番組を経験したあと、報道に活動の場を移し、アナウンサーだけでなく、記者、アシスタント・プロデューサーなども務める。両親をガンで亡くした経験から、医療を生涯のテーマに取材を続ける。

■片岡千晶さん(講談社FRaU編集部)

<進行スケジュール>

▼20:00～マスコミ受付開始

▼20:30～ 上映終了、場内にてセッティング

▼20:30～ セッティング終了後、トークショー(30分間予定)

【注意事項】 必ずご一読のほどよろしくお願いたします。

※スチール様、ムービー様ともに抽選順とさせていただきます。

※ムービー様、ライン本数に限りがございますので、分配器をご持参くださいませ。

※会場内に照明はございますが、あまり明るくはございませんので、照明をお持ち頂けますと幸いです。

宣伝お問合せ【電波・紙】:猿谷 TEL:090-3311-0529 【WEB・モバイル】:水野 携帯:080-5890-1158

配給・宣伝お問合せ:ファントム・フィルム TEL:03-5771-2045 成瀬:090-1096-9487

長壁:080-3205-5023 鶴田:080-5385-9538

島田:080-3799-4817 諸江:090-7830-1124 筒井:080-5674-9860

「“がん”がくれた贈り物」＝キャンサーギフトとは？

●キャンサーギフト・・・

命に関わる重い病気になって、はじめて見えてくる命の大切さ、時間の大切さ、回りの人々の暖かさというものがある、それは、“がん”がくれた贈り物という。

もともとはアメリカで生まれた言葉ですが、重い病気にかかる、不安や心配、そして多くのやるべき事が出てきます。病気について知ること、治療を始めると生活がどのように変わっていくのか、そしていのちに向き合うこと、など。これら全てに医療者が応えてくれるわけではありません。

“がん”になったからこそ“出会い”“友情”など人生を豊かにすることが、生きることに向き合う、ということなのではないでしょうか。今、そんな「本当の人生を生きる」ことと向き合うこと、を考える人が多くなっています。



科学的根拠に基づくがん医療情報の発信・がん疾患啓発を行う団体

NPO 法人キャンサーネットジャパン

1991年二人の医師により、米国における乳がん患者向け冊子を翻訳・出版・無償配布した事に始まり、各種がん患者向け書籍を出版。2002年には、東京都よりNPO法人格を取得。2007年から組織を一新、がん医療の啓発イベントの開催、教育事業、市民へのがん啓発活動を行なっている。今回は試写会＋トーク・ショーを通じ、“がん”という病気、女性の生き方、また「女性がん患者」を取り巻く知人・友人家族などケア・ギバーとの関わりを知り、キャンサーギフト（“がん”罹患による贈り物）を考える。

余命半年で出会った恋が、私を変えた。ケイト・ハドソン×ガエル・ガルシア・ベルナル

映画『私だけのハッピー・エンディング』

マスコミ試写会のご案内

● 11/16(水) 13:00 ● 11/21(月) 13:00 ● 11/30(水) 15:30

【場所】アスミック・エース試写室（日比谷線六本木駅3番出口直結）

マーリー、30歳。キャリアは順調、楽しい仲間はいっぱい、そして恋はアグレッシブ！！

そんなある日、彼女に突如訪れたのは“がん”の宣告。限られた時間と戦いながら、マーリーが出会ったのは、主治医ジュリアン。彼の存在が、だんだんと彼女の心を溶かしていくのだが……。死を予感にさいなまれながら、ユーモアを忘れない、気丈な主人公を演じたケイト・ハドソンは「脚本を読んだ後、20分間泣きました」と語り、マーリーを暖かく包む医師ジュリアンを、ハリウッドの恋愛映画にあまり出演しないガエル・ガルシア・ベルナルが初々しく、繊細に演じる。脇をウーピー・ゴールドバーグ、キャシー・ベイツが固め、物語をより感動的に彩っていく。

人生のほんのわずかな時間・・・それでも愛することを後悔しないと誓うマーリーの姿に、たくさんの笑顔と涙が溢れ出します。



12月17日(土)、新宿ピカデリーほか全国ロードショー